

全國労働神戸聯合會大會之件

一日時 昭和八年六月十七日午後八時

二場所 神戸市下山手通六丁目青年會館

會場中央ニ「反動フアツシヨ粉砕」「實銀値下貶首魁對反對」「大膽ニ細心ニ大會ヲ守レ」ノ三スローガン懸垂サル

○午後八時開催 司會者 神田喜太郎ノ音頭ニテ全體組合歌ヲ合唱シ次デ全氏ノ開會ノ辭アリ

「之ヨリ第二回大會ヲ開催スル、吾々ハ今日マデ常ニ非常ナ弊態ト戦ツテ來タ、齋藤内閣ノインフレ政策ノ爲メ、物價ハ騰貴シ労働者ノ生活苦ハ加重シタ、インフレ景氣ニ浴シタルモノハ資本家デアツテ決シテ労働者デナイ、如何ナル場合ニ於テモ吾々ニハ資本主義ノ打倒ナクシテ労働者ノ解放ハ無ク、社會主義ノ樹立ナクシテ労働者ニ宜キ生活ハ望ミ得ナイ、ロンドン經濟會議ハ日本ノ労働者ニ對シテハ生活ヲ壓迫セシムルノミデアル、

政府ノ失業救済ハ社會政策ト名ハ立派デアアルガ何等ノ實效モ無イ。言論集會ニ對スル當局ノ壓迫ヤ京大瀧川教授ニ對スル又都省ノ暴舉ノ如キハブルジョア政府ノ實体デアアル。世界經濟會議ハ、資本主義ノ最後ノアガキデアツテ既ニ第三期ノ崩壊ノ進程ヲ進リツ、アルトイツテヨイ、吾々ハ此ノ現實ノ狀勢ヲ推察シ一切ノ障害ヲ打破シテ、資本主義打倒ノ爲猛進セホバナラス」

○議長選舉 司會者指名ニヨリ

議長ニ 水 江 一 夫

○議長挨拶

「本大會ヲ開催スルニ當リ再度議長ノ席ヲ汚スコトヲ光榮トスル、吾々無産大衆ノ社會狀勢ハ反動ノ嵐ノ中ニアツテ全ク受難數キトイツテヨク労働者ノ組織運動ハ非常ナ困難ヲ來タシテ居ル然シ一切ノ反動資本主義勢力ヲ打倒スベキ唯一ノ力ハ労働者農民ノ協力ナル組織以外ニ何モノモナイ如何ナル暴壓ノ中ニアツテ